

名誉会員の紹介

第 541 回理事会（平成 21 年 1 月）の議を経て、下記の 1 君が平成 21 年 5 月 29 日第 53 回通常総会において名誉会員に推挙されました。



田 中 英 彦 君

た なか ひで ひこ

昭和 45 年 3 月	東京大学工学系研究科電気工学専門博士課程修了
昭和 45 年 4 月	同大学工学部講師
昭和 46 年 4 月	同大学工学部助教授
昭和 53 年 9 月～昭和 54 年 10 月	米国ニューヨーク市立大学客員助教授
昭和 62 年 7 月	東京大学工学部教授
平成 7 年 4 月	同大学大学院工学系研究科情報工学専攻教授
平成 13 年 4 月	同大学大学院情報理工学系研究科研究科長・教授
平成 16 年 4 月	情報セキュリティ大学院大学研究科長・教授

本会関係略歴

- (1) 昭和 46 年 4 月入会
- (2) 理事（昭和 62 年度～昭和 63 年度）
- (3) 会誌編集委員会委員（昭和 53 年度～昭和 56 年度）
- (4) 計算機アーキテクチャ研究会主査（昭和 61 年度～平成元年度）
- (5) 調査研究運営委員（平成 6 年度）
- (6) 情報規格調査会委員（昭和 55 年度～平成 14 年度）
- (7) 同 標準化貢献賞（平成 12 年度）
- (8) 同 SC 21 専門委員会委員長（昭和 62 年度～平成 5 年度）
- (9) 平成 13 年度フェロー
- (10) 平成 16 年度功績賞

平成20年度 功績賞

功績賞は、情報処理に関する学術または関連事業に対し特別の功労があり、その功績が顕著な会員に贈呈されます。

本年度の受賞者は関連規程に基づき、第542回理事会（平成21年3月）の議を経て、下記の3君に決定され第53回通常総会（平成21年5月29日）において、賞状および賞牌が授与されました。

（会員番号順）



山田昭彦君
やま だ あき ひこ

本会正会員山田昭彦君（フェロー）は、永年にわたり情報処理分野の研究実用化に携わってこられました。1959年日本電気株式会社に入社されて以来、コンピュータハードウェアおよびコンピュータ用CADシステム開発に従事され、1970年代に論理設計言語を用いて一貫した自動設計システムならびにハードウェアシミュレータを開発され、大型計算機やスーパーコンピュータの開発の大幅な効率化に寄与されてきました。1993年に同社を退職されたのちは、大学（東京都立大学、東京電機大学、サイバー大学）にて、CADシステム、マルチメディア技術、コンピュータ技術史の教育・研究に従事されてきました。同君は、本会電子装置設計技術研究会／設計自動化研究会の主査を務められるとともに、IEEE Computer Society DATC、IEEE Design & Test Magazine 編集委員会、ACM SIGDAのアジア担当委員を務められ、DAC、ITC、Design & Test Magazine などを通じて日本およびアジアの設計自動化技術、テスト技術を世界に広く紹介されました。また、本会理事（昭和63～平成元年度）

および国際委員会／国際業務委員会委員を歴任されるとともにIEEE Computer Society 理事を務められ、両学会の提携を推進されました。さらに同君は、産業技術史資料情報調査プロジェクトに加わられるとともに、本会歴史特別委員会委員、IEEE Computer Society History Committee 委員を務められ、内外のコンピュータの歴史保存活動に従事されてこられました。本会では国立科学博物館との連携を進め、コンピュータ博物館の立ち上げとその後の内容充実に尽力されるとともに、本会オーラルヒストリー小委員会主査を務められ、コンピュータパイオニア28名のインタビューを実施され、内外の計算機の技術を後世に伝えることの実現に寄与されました。

以上のように、同君が情報処理分野の発展、ならびに本会の活動の発展に尽くした貢献は、まことに顕著であります。



水野忠則君
みず の ただ のり

本会正会員水野忠則君（フェロー）は、永年にわたり分散処理システム・コンピュータネットワークの研究に携わってこられました。

1968年に三菱電機株式会社に入社されて以来、コンパイラ、オペレーティングシステム、ネットワークアーキテクチャ、OSIなどの情報処理の基幹となる研究開発に従事し、多大な成果・実績を残されております。特に、プロトコル工学に関しては、IFIP WG 6.1の活動と連携し、本分野に関する国際会議の実行委員長を歴任するなど、日本における本分野の先導的な役割を担われておられます。

1993年静岡大学に移り、教育分野にも力をいれ、静岡大学情報学部、大学院情報学研究科、大学院理工学研究科、創造科学技術大学院の設立に貢献し、理工学研究科長、創造科学技術大学院長を歴任されています。現在教職についている研究室OBは20名を越すなど、数多くの博士学生を育て上げられております。さらに、ネットワーク分野に関する数多くの教科

書を上梓し、本会から優秀教材賞を受賞されておられます。

本会においては、OSI関連の標準化委員会、会誌編集委員会、研究会、ア krediteーション委員会など、幅広い分野において活躍され、理事（平成9～10年度）、監事（平成17～18年度）などの役職も歴任されておられます。この中で、研究会活動に関しては、モバイルコンピューティング研究会、高度交通システム研究会、放送コンピューティング研究グループなどを設立するとともに、マルチメディア・分散・協調とモバイル（DICOMO）シンポジウム、ICMU（International Conference on Mobile Computing and Ubiquitous Networking）国際会議を永年継続的に開催し、ネットワーク分野の発展に多大に寄与されています。

以上のように同君が、国内外の学術の発展と研究・教育、ならびに本会の活動の発展に尽くした貢献は、まことに顕著であります。



佐々木良一君

さ さ き りょう いち

本会正会員佐々木良一君（フェロー）は、永年にわたり情報セキュリティ分野の研究に携わり、数多くの優れた業績を挙げてこられました。株式会社日立製作所、東京電機大学のみならず学会活動を通して、情報セキュリティ技術の向上と人材育成に尽力されるとともに、我が国の情報セキュリティ政策策定にもかかわり、産学官にわたり、我が国における情報セキュリティの発展に貢献をされました。

また、「インターネットセキュリティ入門」や「ITリスクの考え方」（岩波書店）など情報セキュリティにかかわる専門書から啓発書籍まで多数執筆しています。さらに、同君は我が国の情報セキュリティ政策会議「技術戦略専門委員会」委員長として情報セキュリティにかかわる研究開発・技術戦略とその成果の利用方法に関する戦略のとりまとめにおいて中心的な役割を果たされる等、産学官にわたり、当該分野の発展に貢献されています。

本会においては、コンピュータセキュリティ研究会主査、理事（平成15～16年度）、IFIP TC 11 日本代表などを歴任されています。平成13年度論文賞を受賞し、平成14年度にはフェローの称号を授与されています。また、国際的には、IFIP主催の情報セキュリティ分野で著名な国際会議20th IFIP International Information Security Conference (SEC2005)の組織委員長を務められました。さらに、欧米で始まった新たな情報セキュリティの分野であるデジタルフォレンジックを我が国に紹介し、その普及にも尽力されています。

以上のように同君が、国内外の学術の発展と研究・教育、ならびに本会の活動の発展に尽くした貢献は、まことに顕著であります。

各賞表彰(概要)

詳細はWebサイト (http://www.ipsj.or.jp/01kyotsu/award/sho_index.html) をご覧ください

平成20年度論文賞の表彰

本賞の選考は、表彰規程および論文賞受賞候補者選定手続きに基づき、論文賞委員会(委員長 喜連川優)が、平成19年10月から平成20年9月までの間に掲載された対象論文578編*につき慎重に審議を行いました。その結果、下記の9編が受賞候補論文として選定され、第542回理事会(平成21年3月)の承認を得て決定されました。なお、本会表彰規程により、第53回通常総会(平成21年5月)において著者に表彰状、賞牌および賞金が授与されました。

*選考を行ったのは「論文誌 ジャーナル」「論文誌 数理モデル化と応用」「論文誌 コンピューティングシステム」の3誌です。以下6誌については対象論文がそれぞれ50編に満たないため、論文賞選定は翌年以降に持ち越すこととしました。

「Journal of Information Processing」「論文誌 プログラミング」「論文誌 データベース」「論文誌 コンピュータビジョンとイメージメディア」「Transactions on Bioinformatics」「Transactions on System LSI Design Methodology」

【情報処理学会論文賞】

- 「マウスによる仮想折り紙の対話的操作のための計算モデルとインタフェース」

【論文誌 Vol.48, No.12, pp.3658-3669 (2007)】

古田 陽介君 木本 晴夫君(正会員)
三谷 純君(正会員) 福井 幸男君(正会員)

- 「遠隔存在感メディアとしてのアンドロイド・ロボットの可能性」

【論文誌 Vol.48, No.12, pp.3729-3738 (2007)】

坂本 大介君(学生会員) 神田 崇行君(正会員)
小野 哲雄君(正会員) 石黒 浩君(正会員)
萩田 紀博君(正会員)

- 「駒の関係を利用した将棋の評価関数の学習」

【論文誌 Vol.48, No.11, pp.3438-3445 (2007)】

金子 知適君(正会員) 田中 哲朗君(正会員)
山口 和紀君(正会員) 川合 慧君(正会員)

- 「プロキシを利用したHTTPリクエスト解析によるフィッシングサイト検出システムの提案」

【論文誌 Vol.48, No.10, pp.3365-3374 (2007)】

中村 元彦君 寺田 真敏君(正会員)
千葉 雄司君(正会員) 土居 範久君(フェロー)

- 「10の10乗規模の個品追跡を可能とするトレーサビリティシステム向けID解決機構」

【論文誌 Vol.49, No.3, pp.1265-1274 (2008)】

土井 裕介君(正会員) 若山 史郎君
石山 政浩君 尾崎 哲君
井上 淳君(正会員)

- 「セキュアなりも脱生体認証プロトコルの提案」

【論文誌 Vol.49, No.9, pp.3016-3027 (2008)】

高橋 健太君(正会員) 比良田真史君
三村 昌弘君(正会員) 手塚 悟君(正会員)

- 「アドホックネットワークにおけるクォーラムシステムを用いた一貫性管理のためのトラフィック削減について」

【論文誌 Vol.49, No.2, pp.615-627 (2008)】

澤井 陽平君 篠原 昌子君(学生会員)
神崎 映光君(正会員) 原 隆浩君(正会員)
西尾章治郎君(フェロー)

【情報処理学会論文誌 数理モデル化と応用 優秀論文賞】

- 「購買順序を効率的に用いた協調フィルタリング」

【論文誌 数理モデル化と応用 Vol.49, No.SIG4, pp.125-134 (2008)】

岩田 具治君(正会員) 山田 武士君(正会員)
上田 修功君(正会員)

【情報処理学会論文誌 コンピューティングシステム 優秀論文賞】

- 「Introducing New Resource Management Policies using a Virtual Machine Monitor」

【論文誌 コンピューティングシステム Vol.1, No.1, pp.144-159 (2008)】

Hiroshi Yamada 君(正会員) Kenji Kono 君(正会員)

※上記()の会員情報は論文掲載時のものです。

平成20年度喜安記念業績賞の表彰

本会では、名誉会員故喜安善市先生のご遺族から寄贈いただいた資金により、産業界における顕著な業績を顕彰するため、『喜安記念業績賞』を設けております。

本賞は、情報技術に関する新しい発明、新しい機器や方式の開発・改良、あるいは事業化プロジェクトの推進において、顕著な業績をあげ、産業界への貢献が明確になったものを選定し、その貢献者に贈呈するものです。

本年度の受賞者は、所定の「候補者推薦用紙」により推薦された候補のうちから、表彰規程および候補選定手続きに基づき、土井副会長を委員長とする選定委員会において厳正な審査を行い、第542回理事会(平成21年3月)の承認を得て、下記の2件の業績の貢献者10名に決定されました。

なお、本会表彰規程により、5月29日に開催された第53回通常総会において、受賞者には、表彰状、賞牌および賞金が授与されました。

- 「携帯端末など組込み機器向け多言語自動音声翻訳システムの実用化技術の開発」

奥村 明俊君(正会員) 磯谷 亮輔君
山端 潔君(正会員) 花沢 健君(正会員)
渡辺 隆夫君(正会員)

- 「音声ブラウザの開発とWEBアクセシビリティ技術普及への貢献」

浅川智恵子君(正会員) 伊藤 隆君
高木 啓伸君(正会員) 福田健太郎君(正会員)
前田 潤治君(正会員)

※上記()の会員情報は推薦締切時のものです。

平成20年度長尾真記念特別賞の表彰

本会では、第20代会長長尾真先生(京都大学名誉教授/国立国会図書館長)からご寄贈いただいた資金により、情報処理の研究・開発に携わる優秀な若手研究者を表彰の対象として「長尾真記念特別賞」を設けております。本賞は、情報処理の学術・技術にかかわる分野でその研究開発に特に顕著な貢献が認められ、今後の進歩、発展が期待される39歳までの研究・開発者を対象としています。

本年度の受賞者は「長尾真記念特別賞候補者推薦書」により推薦された候補者の内から、表彰規程および長尾真記念特別賞候補者選定手続きに基づき、喜連川副会長を委員長とする選定委員会において厳正な審査を行い、第542回理事会(平成21年3月)の承認を得て、下記の3君に決定されました。

受賞者には、本会表彰規程により、5月29日に開催された第53回通常総会において、表彰状および賞金が授与されました。

- 「構造データ解析のための機械学習手法」

鹿島 久嗣君(正会員)

- 「ヒューマンロボットインタラクションに関する研究」

神田 崇行君(正会員)

- 「計算機による音楽・音声の理解とそれに基づく音インタフェースの研究」

後藤 真孝君(正会員)

※上記()の会員情報は推薦締切時のものです。